

オーディオファイルの夢を具現。A7-Xを
ほうふつさせるウツナイ・バージョン
9861登場。

model 9861

ALTEC
LANSING



外形寸法(H×W×Dmm) 1130×638×470

クリアーで明確な音像定位を、A7以来のサウンドの系譜の中に沸き上がらせます。

劇場用のサウンドサービス・イクウィップメントとして開発。時代の洗練を受け、時代を超え、本質的なハイファイリティへと磨き上げられて、プロサウンドシステムの頂点を築いたA7-X……“ボイス・オブ・ザ・シアター”。中低音の重量感や固太さ、あるいはALTECサウンドを決定づける明快で張りのある、艶やかな味わい。ALTEC伝統のこのサウンドの粋をA7-Xは、さらに広げて広帯域化を実現しました。このA7-Xをベースに、さらにきめ細かな改良を施し、ホームインテリア

ALTEC model 9861

も十分マッチする美しく豪華なウォールナットキャビネットでまとめられたMODEL 9861が誕生しました。高域には、ALTEC独自の新しいホーン理論に基づいたマンタレーホーンが組み合わされた

新開発MR-902ツイーターを採用。周波数が上昇するにつれて指向性がビーム状になるといふ、ホーンの欠点を見事に解消しています。またさらには、エンクロージャーそのものもホーム・リスニングルームの音響特性を考慮して、ALTECのトップエンジニア、ポールスランガー自らが、聴感による深く、細かい詰めを行いました。プロサウンドの贅沢を、より鮮やかな定位で、スケールアップした自然な音場でお聴きいただけます。

411-8A

ALTECの新しい時代を担うダイナミック・フォースな強力ウーファーです。大口径10cmヴォイス・コイルのロングストローク。このロングトラベルヴォイス・コイルを磁気回路重量8.2kgから生まれる強大な磁気エネルギーで駆動。ダイナミズム溢れる、ローエンドの伸びきった重低音を最低域から爽やかに再現します。大入力でも揺ぎない、その力感をお聴きください。

902-8A

ALTEC独自の堂々とした中高音域。音楽再生にとって真に重要なこの帯域を受けもつのは、ニューモデル902-8A。ドライバーユニットとしてのオリジナリティは忠実に守りながら、現在もなおプロユースのトップモデルとして活躍している802-8Gのフェライトタイプ。もち論タンジェリンフェイズラグを採用した先進メカニズムで、高域は一層洗練されています。ALTECサウンドの切れの良い中高域エネルギーを、パワフルに響かせます。

811B

真にALTECオリジナルなセクトラルホーンです。セクトラルホーンの最大の特徴は、中高域の指向特性が非常に良いということです。水平、垂直方向とも広い帯域にわたって優れた指向特性。中高域を劣化させることなく、中高域の指向性を鋭くさせることなくスムーズに、広帯域にわたってワイドエリアヘフレッシュなエネルギーを届けます。この特性の成果は、ALTECクラフトコントロールの綿密なワークスから生まれています。エクスポ



ンシャル構造に忠実な設計。絶妙なホーンカーブのどの断面でも正確な割合でフレア

ーカット・オフ周波数が求められます。また、外観の上でも特長のあるフランジと3本のセクションで2重に補強。さらに、特殊合金のグイキャストを採用し、ホーン鳴きと共振を抑えています。ドライバーと一体になって、ホーン総合特性を素直に、限りなく引きだします。

MR-902

高域には、高効率、広帯域そして優れた指向特性を持つ新設計MR-902ツイーターを採用。狙いはもちろん、パルシブな現代サウンドに追従し、鮮烈な高域エネルギーが立ち上がりワイドレンジにわたって実現することですが、同時に、単に軸上の周波数特性だけを追い求めることなく、鋭い高域エネルギーを広いエリアに向けてフラット化されることを狙いました。ホーン部にマンタレーホーンを採用。周波数が上昇するにつれて指向特性がビーム状になるといふ、ホーンツイーターの問題点を解消しました。指向特性は10kHz \pm 65°の円錐形。広いサービスエリアでアコースティック・パワーが均一して得られます。その結果、高い周波数でのパルシブな立ち上がりが見事。音像はユニットの存在を感じさせることなく鮮やかに定位し、スケールの大きな音場を再現させます。

ENCLOSURE

あくまでALTECらしく明快に鳴らすために、A7以来伝統のフロントローディング型のバスレフ・キャビネットを採用しました。特に、ウーファー部につけられたショートホーンの効果はALTECならではのものです。低域での指向特性は大幅に改善されています。ベースサウンドに指向性を持たせた現代サウンド。フロントローディング・ホーンが明快にベース音を定位させます。しかも、ホーン効果により低域エネルギーはパワーアップ。この力強い低域をローエンドまでスムーズに伸ばすために、バスレフポート部に綿密なチューニング。バスレフポート部の空気の流れと共鳴音を的確にコントロールしました。その結果、見事なパワーリアリティを達成。もちろん、力強い重低音にもいささかも共振させないよう、エンクロージャーに充分な板厚の素材を投入。無共振に徹しています。そして、インテリアにマッチする美しいウォールナット仕上げ。高い完成度を得ました。



ユニット構成

411-8A/902-8A/811B/MR-902

規格

| | |
|---------------|---------------|
| 再生周波数帯域 | 20 - 20kHz |
| 許容入力(連続プログラム) | 65W |
| インピーダンス | 8Ω |
| 音圧レベル(1m) | 100dB |
| クロスオーバー周波数 | 1.2kHz / 8kHz |
| 外形寸法(H×W×Dmm) | 1130×620×470 |

パナソニック電業株式会社

株式会社 **エレクトリ**

● 本社/〒181 東京都千代田区上野台1-29-5(ソニービル) 電話(03)3814384
● 営業所/〒535 大阪府淀川区木場2-17-1(新木場ビル) 電話(06)65417089
● 東京支店/〒100 東京都千代田区千代田1-1-1(丸の内ビル) 電話(03)32114309 ● 〒973 福島県いわき市 電話(0246)2514304

ALTEC
LANSING

A7-Xの血筋。

伝統をリファインすると「9861」になります。



© Isim Hoxvellex
Archiv Michael Ottes
HiFi-Classic.de

ALTEC

Model 9861

スピーカーシステム 9861

寸法W630×H1,130×D470mm

¥498,000

“ヴォイス・オブ・ザ・シアター”の名をもつ、あのA7-Xが時代のサウンドにこたえて、よりワイドレンジ化を図り、今ここに、MODEL「9861」となって登場しました。ショートホーン付キャビネットの奥には、411-8A 38cmウーファーがその威容の一部を恒間見せ、密度の濃い低音を再現。中音域は、902-8Aをカットオフ800Hzの811Bホーンにマウント、ALTECの独壇場ともいべき暖かみのある中音域でリスナーの感動を呼びさします。高域は、新開発のMR902ツイーターを、おなじみのマンタレーホーン

に組み込みました。高域がより艶を増すと同時に、このホーンは、周波数上昇につれて指向性がビーム状になるのを防ぎ、サウンドに拡がりを与えます。A7-Xの血筋を見事に受継ぎ、現代のオーディオソースに対応した「9861」。そのキャビネットもホームユースを考慮し、豪華なウォールナットを採用。インテリアとしてのスピーカーの真価を示唆しています。カリフォルニアで生まれ、カリフォルニアで育った新しいALTECのオリジナルサウンドを、さっそくあなたの部屋で、心ゆくまで堪能してください。

エレクトリック・プロ市販製品取扱い

●取扱いブランド アルテック/スレショルド/ゴールドバグ/モンスターケーブル/シンメトリー
タンベルグ/エレクトロアコースティック・エラック/プラズマトロニクス
☆カタログをご希望の方は200円切手同封の上、ご請求ください。
プレゼントセール実施中のお知らせ。

昭和56年2月より4月末日までの期間中に、MODEL 604)をお買い求めのお客様に、
ゴールドバグアコースティックメーターをプレゼント。愛用者カードを御送り下さい。

株式会社 **BAES** (BAES)

〒102 東京都千代田区平河町2-16-15 TEL.03-230-3625代
大阪営業所/〒532 大阪市淀川区木田東2-17-1 新木田マンション704号 ☎06(335)4359
●バス・サービスステーション/アンプ関係254-5001/スピーカー関係250-5104